

2019年(令和元年)6月27日(木曜日)

福 島 民 友

電気需給管理へ契約

ふくしま新電力とSBパワー

アポロガスグループのふくしま新電力(福島市)は26日までに、ソフトバンク子会社のSBパワー(東京都)と電気の調達、需給管理の契約を結んだ。契約を受け、ふくしま新電力は7月1日から、18歳以下の子どもがいる家庭の基本料金が36カ月間半額になる「子育て応援プラン」の提供を開始する。

電力の安定供給を目的に、SBパワーがAIを活用した需給管理代行サービスや安定した価格での電力供給、電力に関する情報配信サービスをふくしま新電力に提供する。SBパワーが新電力と業務委託契約を

契約書を掲げる相良社長(右)と中野社長



結ぶのは今回が初めて。

26日、福島市で契約締結式を行った。ふくしま新電力の相良元章社長は「一定の価格で電力供給を受けられることになり、経営安定が期待できる」、SBパワーの中野明彦社長は「新電力との業務委託契約は今回が初めてで、身が引き締まる思いでそれぞれ語った。子育て応援プランの対象は県内の18歳以下の子どもがいる家庭で、現在従量電灯B30A以上を利用してい

経済

る人。深夜料金メニューの契約者は対象外。先着50世帯限定。問い合わせはふくしま新電力(電話024・529・5256)へ。